

のしろ市議会だより

わたし まち

2015年(平成27年)7月25日 第37号



◆特集◆

園芸メガ団地

白神ねぎ生産拡大に向けて

特集	2P
6月定例会の概要・審議結果一覧	3P～4P
一般質問・議会の主な動き	
議長の主な活動内容ほか	5P～8P
各委員会での主な審議結果	9P～10P
関係私企業等の届出の公表	11P
関係私企業等との請負契約等の公表ほか	12P

特集 園芸メガ団地 白神ねぎ生産拡大に向けて

インタビュー

昨年よりスタートした園芸メガ団地の現地を取材しました。現地では4つの経営体入植者のうち、農事組合法人轟ネオファーム代表理事の高橋さんほか職員の方から現況を伺いました。

園芸メガ団地の概要について教えてください。

高橋：JAあきた白神が母体となり、従来の水稲依存の経営から園芸品目の生産振興を図ろうというものが始まりです。農地集約による経営の効率化を目指し、県事業である園芸メガ団地整備事業を活用し大規模栽培による周年出荷を確立することで、白神ねぎの生産拡大を図るものです。

白神ねぎの特徴を教えてください。

高橋：組合等による検査を徹底し、高品質のねぎを提供しているのが、比較的単価が安定しています。審査に適合しないと白い箱から茶箱での出荷となるため慎重に検査をしています(笑)。ただ生産量が多くなると比例してロスも増加するため、今後の課題の一つとなっています。

入植者となった経緯について教えてください。

高橋：整備事業の立ち上げと同時期に、近隣の生産者と農地集約のための組合を立ち上げる話が出ていました。今回はタイミングよく組合設立と整備事業等が同じような時期だったため、大いに助かっています。

生育状況はどうでしょう？

高橋：7月下旬の初出荷に向け、順調に育っています。ただ欲を言えばもう少しだけ雨が降

作 型	面 積	見込販売額
春 ねぎ (4月～6月)	1.3ha	10,530千円
越冬早どりねぎ (7月～8月)	1.3ha	8,445千円
夏 ねぎ (8月～9月)	3.9ha	31,590千円
秋冬ねぎ・囲いねぎ (10月～2月)	6.5ha	54,896千円
合 計 面 積	13ha	105,461千円

ってくるのと助かります。初出荷では約4反歩ほどを予定しています。年間では4町歩を目指しています。

人出は十分足りていますか？担い手の確保に苦勞されていますか？

高橋：この時期は私を含めて4名体制で管理をしています。出荷時期になるとさすがに人出が足りないのが、臨時的に雇用を確保し対応する予定です。私としてもメガ団地以前の生産量から倍の量となるので、人出の確保にも気を配りたいところです。また、今現在は20代の従事者もおりますので、頼もしい限りです。

最後に、現在お困りごとはありますか？

メガ団地の整備をしていたとき非常に助かっていますが、想定以上に砂利も土にまざっており、機械の故障や生育に支障を来しかねません。可能であれば土壌の再整備も検討していただきたいところです。また生産量が倍になったからといって、雇用者も倍になるわけではないので経営者としてバランスをとっていくかに利益を確保し、雇用者に還元していくかも考えています。一反歩あたり70万～80万円ほどの単価で考えていますが、上手にやりくりしないといけないですね。

現場の生のお声を聞かせていただき、大変勉強になりました。今後の白神ねぎの生産拡大を期待しております。ありがとうございました。

取材：伊藤洋文 佐藤智一



6月定例会の概要

27年度一般会計補正予算

全会一致で可決

6月定例会は、6月2日から19日まで18日間の会期で行われました。提出された議案は、一般会計補正予算など全16件で、審議の結果、全ての議案を可決、承認し、陳情は2件を採択しました。

また、今定例会では在職20年以上10年以上の議員に表彰状等が伝達されました。



単行議案

◆能代市へき地保育所条例の一部を改正します
檜山保育所を廃止します。

◆能代市国民健康保険条例の一部を改正します
国民健康保険法の一部改正に伴い、条例を改正します。

◆能代市国民健康保険税条例等の一部を改正します
地方税法施行令等の一部改正に伴い、課税限度額と軽減措置の対象になる基準を緩和します。

◆能代市介護保険条例の一部を改正します
介護保険法等に基づき、低所得者の介護保険料を減額します。

◆能代市屋外運動施設条例の一部を改正します
国道7号二ツ井今泉道路改築により、二ツ井テニスコート的位置を変更します。

◆県北地区死亡獣畜保冷施設の建設及び維持管理等に関する事務を委託します

死亡した牛を中間処理業者に運搬するまでの間、保管するための施設建設及び運営、維持を北秋田市に委託します。

◆市道路線の認定について
能代市へ寄附があった1路線を市道として認定します。

◆庁舎整備事業新庁舎建設工事（地中熱利用設備工事）の請負契約を締結します。
契約額は2億3630万4000円で、契約の相手方は、山二施設・柴田ボイラ特定建設工事共同企業体です。

一般会計補正予算

補正予算（第1号）は1億9870万円を追加で、総額295億9470万円となりました。

補正予算の主な内容・事業

◆コミュニティ助成費事業費

250万円

自治会から要望があった太鼓3台、提灯2個、ユニカールセット1セット等の購入に対して助成します。

◆保育所等施設整備費補助金

2750万6000円

幼稚園が認定子ども園に施設形態を変更したことにより、必要となる防火設備等の整備を行います。

◆畑作拡大総合支援事業費補助金

3143万5000円

野菜等の生産拡大を図るため、機械施設等の導入に対する補助金を増額します。

◆道路台帳補正業務委託費

906万2000円

昨年度に増減のあった道路について、委託により道路台帳を補正します。

◆PCB廃棄物処理事業費

2280万7000円

二ツ井中学校に保管しているPCB廃棄物を処理します。

専決処分の承認

◆能代市市税条例等の一部を改正する条例

◆能代市過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例

◆能代市指定介護予防防支援助等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援助等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

◆平成26年度能代市一般会計補正予算（第8号）

◆平成26年度能代市介護保険特別会計補正予算（第4号）

特別会計補正予算

- ・国民健康保険特別会計補正予算
- ・介護保険特別会計補正予算

表彰状の伝達

○全国市議会議長会表彰

- ・在職20年以上

- ・在職10年以上

後藤 健
伊藤 洋文
藤田 克美

審議結果一覧

議案番号等	議案名等	平政・公明党 (議長を除く)			よねしろ ・立志会			改革のしろ				希望		日本共産党		市民の声		イコー ルの会	採 決 結 果		
		渡 邊 正 人	落 合 範 良	渡 辺 優 子	針 金 勝 彦	藤 原 良 範	小 野 立	菅 原 隆 文	庄 司 紘 八	伊 藤 洋 文	落 合 康 友	安 岡 明 雄	畠 山 一 男	中 田 満	佐 藤 智 一	安 井 和 則	武 田 正 廣			菊 地 時 子	小 林 秀 彦
(承)2	専決処分した能代市市税条例等の一部を改正する条例の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
(承)3	専決処分した能代市過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
(承)4	専決処分した能代市指定介護予防防支援助等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防防支援助等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
(承)5	専決処分した平成26年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
(承)6	専決処分した平成26年度能代市介護保険特別会計補正予算の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
53	能代市へき地保育所条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
54	能代市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
55	能代市国民健康保険税条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
56	能代市介護保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
57	能代市屋外運動施設条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
58	東北地区死亡獣畜保冷施設の建設及び維持管理等に 関する事務の委託について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
59	市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
60	庁舎整備事業新庁舎建設工事 (地中熱利用設備工事)の請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
61	平成27年度能代市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
62	平成27年度能代市国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
63	平成27年度能代市介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳24	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国 庫負担制度2分の1復元をはかるための、2016年 度政府予算に係る意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
陳25	能代市新庁舎喫煙室整備について	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	採択
(議)4	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国 庫負担制度2分の1復元を図るための2016年度 政府予算に関する意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○：賛成 ●：反対

針金 勝彦 (平政・公明党)

中学生への医療費の支援

【問】子育て家庭の費用負担の軽減に向け、何がなぜ必要なかを理解しながら、しっかりとした体制を整備していただきたい。福祉医療制度の拡充を前倒しで行えないものか。

【答】福祉医療制度については、これまで広報やホームページ、窓口での説明等により周知を行ってきた。今後は制度の目的やスポーツ保険等、他の医療費助成制度との関係についてもお知らせし、周知に努めたい。前倒しについては個別に行うのではなく、他の子育て支援施策と併せて総合的に取り組んでいきたい。

中小企業への支援体制

【問】消費税率引き上げ以降、中小企業の景況感は総じて低下していると示されている。小規模企業振興基本計画の策定を受け、条例の制定や中小企業への支援など計画しているか。

【答】現在、条例制定は考えていないが、中小企業は地域経済を支える上で重要な役割を担っているため、条例制定の有無にかかわらず、必要な施策を講じていく必要があると考えており、本市の実情に応じた支援について、小規模企業への優遇も考慮しながら検討していく。

その他の質問事項

- 予防接種への助成の実施
- 地元企業の採用に関する市の取り組み
- 地域防犯カメラの設置

落合 康友 (改革のしろ)

小規模校統廃合（山村留学制度）

【問】学校を単なる教育施設ではなく、移住定住促進等と横断的改革を図り、地域再生の核とし存続させるべき。全国でも成功例がある「山村親子留学制度」を当市でも取り組むべき。

【答】地域の学校は、現在もそれぞれの地域コミュニティの中核を担っていると考えている。今後、地域住民の意向を踏まえ、地域の将来的なあり方も含めて総合的に検討する必要がある。山村親子留学についても、その中の研究課題のひとつと捉えている。

大型七夕保管庫兼観光拠点施設

【問】検討委員会ではプラス意見のみならず多くのマイナス意見も出ている。しかし、市長説明ではマイナス意見を全く述べていない。これではやはり建設ありきの検討と思えるが。

【答】検討委員会から受けた中間報告には「通年観光のためには常設展示施設が必要」との意見のほか、「市民からの意見を聞いて進めたほうがいい」、「市民の理解が得られた上で議論を進めたほうがいいのでは」などのさまざまな意見があることを承知している。市長説明においては、主な意見を述べたものである。

その他の質問事項

- 半農半X等のための空き農地バンク
- 市職員の経営意識養成システム
- イオンは地方のがんとなる

小野 立 (よねしろ・立志会)

山林の富を地元還元するために

【問】CLT（直交集成材）市場は来年度から本格始動する。生産工場整備には約30億円の投資が必要だが（うち半分は国負担）、いま検討しなければ千載一遇の商機を逃す。市として市場参入を主導すべき。

【答】市では日本CLT協会に加盟したほか、県や関係事業者等で構成する能代市CLT等研究会を設置している。しかし、CLTにはまだ確実なマーケットが存在せず、建築基準も整備されていないことから、生産体制の構築に向けた検討は、慎重に進める必要があると考える。

観光拠点検討委の最終報告は市民同意か

【問】巨額の費用が見込まれる観光拠点整備には、いまだ異論も根強い。今後提出される検討委員会の最終報告をもって、市長は市民が総意として建設に賛同したものとみなすのか。

【答】今後、検討委員会では、残る事項の検討を進め、再び意見を取りまとめ報告する予定としている。その最終報告を助案の上、基本計画案を作成し市民や議会、関係団体等の意見を聞き成案とする予定であり、中間報告をもって市民が施設整備に賛同したとみなすものではなく、最終報告においても同様である。

その他の質問事項

- 常設型住民投票条例をどう見るか
- 第2次定員適正化計画、見直しを
- 保育費補助金の返還問題

佐藤 智一 (希望)

風力発電を軸とした産業創出

【問】 新技術に関する情報収集の状況は。また、関連ベンチャー企業や研究機関へ積極的に支援を行い、誘致を促すべきでは。

【答】 各種媒体からの情報収集に加え、再生可能エネルギー研究会を設置、勉強会を通じて情報収集、意見交換に取り組んでいる。また、商工業振興促進条例に基づき支援の対象に再生可能エネルギー発電所等を追加し、雇用奨励金や固定資産税減免の支援策を講じている。今後も関連企業の誘致、雇用の促進に取り組みたい。

定住自立圏構想

【問】 国からの具体的な財政支援とは。また近隣町村とはどのような協議を進めてきたのか。総合戦略と本構想との関連性及びビジョン策定までの工程は。

【答】 中心市には年間8500万円を上限に特別交付税措置が講じられる。山本郡3町とは、それぞれのメリット等を確認しながら協議している。本構想は国の総合戦略中、地域づくり等に関する施策として位置づけられている。10月ごろをめどに「中心市宣言」を行い、1月に協定を締結し、年度内に共生ビジョンを策定予定。

その他の質問事項

- 再エネ推進による不足送電網は
- 行政事務のICT利活用状況は
- 野良猫の繁殖防止への対応状況は

菊地 時子 (日本共産党)

給付制の奨学金制度の創設

【問】 子供の貧困率が過去最悪となり、進学や夢をあきらめざるを得ない子供たちが多数存在する。奨学金で大学を学んだ人も卒業時に多額の借金を抱える。学ぶ権利、幸福追求権保障を。

【答】 市では能代市奨学金とふるさと人材育成・定住促進奨学金の2つの制度を実施している。県は秋田版総合戦略で奨学金返還助成制度の創設を検討しており、市でも能代版総合戦略の中で奨学金のあり方について検討を行いたい。市の奨学金制度は無利子となっており、返済額等について随時相談を受け付けている。

憲法を学べる環境づくり

【問】 安保関連法案の成否で平和憲法が岐路に立っている。現憲法の精神や国民主権、平和主義、基本的人権の尊重、その目的のため努力してきたかが問われる。憲法を学べる環境を。

【答】 学習指導要領では小学校で5時間、中学校で13時間程度、憲法を学ぶ時間が確保されており、日本国憲法が政治や生活を支えていることを理解させるための授業が行われている。今後も学習指導要領に沿って授業を行うよう指導していく。すぐれた実践例は教育情報誌等で各校に紹介し、共有化を図っていききたい。

その他の質問事項

- 家族介護用品購入助成券拡充
- 元氣・交流200円バス事業
- 市公共交通戦略の中期目標の実施

原田 悦子 (イコールの会)

市独自の介護保険利用

【問】 介護保険料を納めているのに介護認定を受けないうと車椅子等貸与サービスを利用できない。介護認定を受けなくても市独自の利用できるサービスは無いのか。

【答】 介護保険制度の中では市独自のサービスを設けることは可能であるが、介護保険料への影響が大きくなることから設けていない。社会福祉協議会において車椅子を無料で貸し出しする事業もあることから、相談があった際には説明するなどの対応をした

道路舗装に伴う段差解消

【問】 道路の舗装を繰り返して重ねるそのつなぎ目の段差に気づかず転倒し、けがする人が多い。人が安心して町なかの歩行ができるよう、段差解消の技術面を検討したらどうか。

【答】 舗装の維持補修は、補修の仕方によって一部がまぼこ状態となり傾斜がきつくなる箇所がある。これまで交通に支障のある欠損部を重点的に行っているが、傾斜のきつい箇所の改善要望も寄せられている。今後、このような箇所についても歩行者が安全に通行できるように、財政状況等を勘案しながら検討を進めたい。

その他の質問事項

- 観光拠点施設
- 能代産廃処理センター

渡辺 優子 (平政・公明党)

生活困窮者自立支援制度

【問】仕事や健康など深刻な問題を抱えた人を生活保護に至る前に支え、新たな人生への挑戦を後押しする画期的な生活困窮者自立支援法。本市の対応はどのようになっているか。

【答】本市では自立相談支援事業と住居確保給付金事業を実施し、自立支援相談事業は、くらしサポート相談室として社会福祉協議会に委託している。開設に当たりパンフレットの全戸配布と市の関係窓口にリーフレットを配置し、事業の周知をしている。民生委員や自治会へも相談室への誘導をお願いしている。

健康推進奨励金制度

【問】市民の健康維持のための特定検診を受け、保険診療を一年間受けなかった世帯に奨励金を渡し、特定検診の受診率向上と医療費の削減を行った市があるが本市でも導入すべき。

【答】医療保険者が保健事業として現金給付を行うことは制度の趣旨に沿わないのではないかと、この慎重論がある。また、受診抑制につながる恐れもあるので導入は難しいと考えている。受診率向上のためにどのような対策が効果的か、先進事例も調査し検討したい。

その他の質問事項

○「産後ケア」事業

安岡 明雄 (改革のしろ)

地域全体で高齢者を支えるネットワーク

【問】特殊詐欺被害など報道がたびたびだ。高齢者等の安否確認・相談業務を民生委員、町内会に協力といても、負担が大きすぎて力カバーできていない。根本的対応を図り強化すべき。

【答】高齢世帯の状況を把握するため台帳整備を行っている。台帳は民生委員の見守り活動等での活用のほか、消防と連携し119番通報の地図検索装置への反映等に役立てている。全国的にも実効性のある施策は見受けられないが、先進例を参考に地域ネットワークづくり強化に向けた検討を進めたい。

地域主体で自立したまちづくりの推進を

【問】地域のことは地域の人が一番よく知っている。現在、4地域のまちづくり協議会を自立促進するとともに、市内全域に広げ「コミュニティで支え合う地域づくり」を実現すべき。

【答】4地域のまちづくり協議会では地域資源を活用した取り組み等が行われている。今後さらに主体的に活動が進むよう、必要な支援を行っていきたい。また、自分たちの住む地域の将来を考え、課題解決や魅力ある地域づくりに取り組むことが重要であるため、新たな組織の設立につながるよう、機運の醸成に努めたい。

その他の質問事項

○地方創生と自治のあり方
○地方版総合戦略の基軸
○観光拠点施設

菅原 隆文 (よねしろ・立志会)

設置期限を迎える地域自治区の延長を

【問】10年が設置期限の地域自治区。「道の駅ふたつい」、「恋文のまちづくり」、「二ツ井・荷上場簡易水道」等、継続の独自事業が山積み。二ツ井町庁舎は分庁で存続。地域自治区も延長すべき。

【答】地域協議会からは、これまでさまざまな事業や案件について意見・提案を受けており、可能な限り行政運営に反映させている。地域自治区については、これまでの経過や新市建設計画の延長等も勘案し、地域協議会の意見も聞きながら、9月定例会で市の方向性を示し、改めて議会の御意見を伺いたいと考えている。

地元能代山本選出県議会議員との連携

【問】3名の新人県議と、地方政治は主義の対立でなく地域の振興とする重鎮議員と、郡市4自治体で構成する定住自立圏構想を実現するためにも、より一層の連携が必要でないか。

【答】市では毎年、国や県に関係する要望を取りまとめ、協力をお願いしている。今後、定住自立圏構想を推進したいと考えていることから、これまで以上の協体制が必要となる。地元選出県議会議員と連携を深め、能代山本地域の振興が図られるよう取り組みたい。

その他の質問事項

○他市の自治区設置満了後の状況
○のしろチャレンジデーの取り組み
○旧チャリンジャー事業

小林 秀彦 (日本共産党)

国保税の引き下げ

質 国保税は負担能力を超過し、深刻化している。国による財政支援策が確認され、低所得者対策として支援金が各自治体に配分されるが、これを活用して国保税の引き下げを。

答 医療費は増加傾向にあり、高齢化の進行により高齢者支援金等の負担もふえることが予想され、国保税収入は被保険者の減少等により減収が見込まれる。今後、毎年約2億円の赤字が見込まれ、国保運営が県に移行されることによる新制度の影響が不透明であり、現時点では国保税は引き下げられる状況には無いと考える。

能代工業高校と能代西高校の統合

質 統合となっても、西高の農場の存続活用が要望が市民から出ている。農業実習体験、地域の農業振興のためにも必要である。市はこれまでどういった行動をとっているか。

答 平成26年12月定例会において全会一致で意見書が可決されている。また、能代市自治会連合会協議会においても、同様の趣旨の要望書が県に提出されており、重く受けとめている。これまで市としては正式な要望活動は行っていないが、今後示される素案の内容を確認し、必要な対応をしていきたい。

その他の質問事項

- 子供の貧困の実態と対策
- 大型七夕と観光拠点施設

議会の主な動き

- 4月 8日 議会だより編集委員会
- 28日 文教民生委員会協議会
- 5月 22日 総務企画委員会協議会
- 25日 会派代表者会議
- 6月 2日 議会運営委員会
- 8日 議会運営委員会
- 9日 議会運営委員会
- 11日 各常任委員会
- 15日 庁舎整備特別委員会
- 19日 議会運営委員会
- 6月 2日 6月定例会開会
- 8日 議会運営委員会
- 9日 議会運営委員会
- 11日 各常任委員会
- 15日 庁舎整備特別委員会
- 19日 議会運営委員会
- 6月 6日 6月定例会閉会



国道101号及び西津軽能代沿岸道路建設促進期成同盟会

議長の名な活動内容

- (4月～6月)
- 常盤小学校、中学校入学式
- 東北市議会議長会理事会及び定期総会
- 秋田県北部市議会連絡協議会
- 全国都市清掃会議東北地区協議会総会
- 大館能代空港利用促進協議会総会
- 国道101号及び西津軽能代沿岸道路建設促進期成同盟会
- 能代市シルバー人材センター 定時総会
- 全国市議会議長会定期総会
- 県道西目屋二ツ井線早期改良整備期成同盟会総会

議長の交際費を公開します《4月～6月分》

・能代市自衛隊父兄会二ツ井分会総会後の懇親会	5,000円
・景林神社奉賛会総会後の直会	5,000円
・第28回能代カップ高校選抜バスケットボール大会 歓迎レセプション	4,000円
・平成27年度二ツ井町商工会通常総会後の懇親会	5,000円
・能代市体育協会スポーツ表彰及び総会懇親会	5,000円
・二ツ井町商業協同組合通常総会後の懇親会	5,000円
・元能代市議会議員葬儀香典	10,000円
・能代港湾振興会総会懇話会後の懇親会	3,000円
・元能代市議会議員葬儀香典	10,000円
・日吉神社例大祭及び直会	5,000円
・能代市土地改良区、能代北部土地改良区、東雲原土地改良区、 能代市柳土地改良区合同予備契約調印式及び祝賀会	5,000円
・平成27年度爽風会総会並び懇親会	5,000円
・能代市幹部職員亡母香典・盛花	30,000円
・東京二ツ井会総会後の懇親会	5,000円
・第37回纏神社祭典宵祭	5,000円
・第73回纏神社祭典	5,000円

詳しくは第1庁舎の行政情報コーナーで閲覧できます。

各委員会での主な審議結果

総務企画委員会

質 軽自動車税の二輪車等にかかわる改正について。

答 新車のみというわけではなく既存の車両も対象となる。税率の引き上げについては、27年度からを予定していたが1年延期し、28年度から引き上げを行う。

質 ふるさと納税について。

答 確定申告が不要な給与所得者が寄附した場合は、ワンストップ特例とも言われる寄附した自治体に特例適用の申請をすることで、寄附先の自治体から住民税を課税する自治体へ寄附の内容が報告されることとなる。

取り組み状況については、5月12日までの申し込みのあった16業者32品目についてパンフレットを作成。その後も申込みはふえており、現在

22業者44品目である。

質 わがまち特例の対象となる新築のサービス付き高齢者向け賃貸住宅とは。

答 対象となる施設は、高齢者の居住の安定確保に関する法律に規定する建物で、条件としてバリアフリー化、居室の水洗便所、洗面設備、台所収納、浴室等の設置が定められており、ケアの専門家が日中常駐し、安否確認や生活相談のサービスが提供できること等が基準となる。

質 26年度一般会計補正予算の承認については。

答 特別交付税が増額された要因の分析として、国の総額では1%減額であるほか、昨年度発生した災害復旧、応急対策等への対応が重点として挙げられていたため、本市への増額は期待できないものと考えていたが、地域おこし協力隊、地方バス、

農業の多面的機能支払・環境保全向上対策等の事業費の増加により、やや増額されたものと考えている。

質 27年度一般会計補正予算、自治総合センター助成金の事業内容は。

答 宝くじの社会貢献の広報活動の一環として、コミュニティ活動や文化振興に対して助成金が交付されるもので、このたびの対象は、浅内自治会のコミュニティ活動の備品整備である。

また、複数の自治会から希望があった場合は、申請数が制限されるものではないが、全てが採択になるわけではない。制度の周知に関しては、申請締め切り2カ月ほど前から自治会に周知を行っているほか、申請手続については、担当職員が申請書類作成の相談に応じたい。

なお、助成対象は自治体だけでなく連合自治会、まちづくり協議会等の市町村が認めるコミュニティ団体、組織となっている。

(佐藤智一)

庁舎整備特別委員会

質 地中熱利用設備工事について、落札者を決定した経緯は。

答 能代市低入札価格調査制度失格判断基準により、入札参加者全員の前平均入札価格の10分の9・5を下回るか、見積内訳書の純工費が設計上の純工費の10分の8を下回っているか、などの調査を行った上で、最低価格入札者を落札者とした。

質 女子トイレへの「トイレ用擬音装置」の設置については。

答 装置の設置は予定していないが、今後、設置について利用者に配慮しながら検討していく。

(伊藤洋文)



新庁舎の建設工事が行われています。

文教民生委員会

質 能代市へき地保育所条例の一部改正については。

答 入所児童がいなくなったため、檜山保育所を廃止するものである。

質 廃止後の建物の取り扱い。

答 庁内や地域の利用希望を調査しながら取り扱いを検討する。現在、地元の事業者から建物の借用希望はあるが、市としてはまだ活用方法は決まっていない。

質 能代市国民健康保険条例等の一部改正については。

答 地方税法施行令等の一部改正に伴い、課税限度額の引上げ、軽減措置の対象となる低所得世帯の基準の緩和等を行うものである。

質 能代市介護保険条例、今回の減額の背景とその影響は。

答 消費税引き上げ等によるものである。また、この減額は公費負担されるため、事業所や加入者の方には負担増の影響はない。

質 ニツ井中学校に保管しているPCB廃棄物については。

答 県内の安定器の高濃度PCB廃棄物の処理は、北海道室蘭市の施設で処理される。今回、施設で処理できる状況となったことから処理を行うものである。

質 保管場所としているプール機械室の使用に影響はなかったのか。

答 プール機械室には施設し、生徒が立ち入りできない状況で、PCB廃棄物を鋼鉄製の容器に入れ、簡単には手を触れることができないようになっているため、影響はない。

質 防災学習館活用推進事業の内容については。

答 体験的防災教育を実施するため、秋田県防災学習館活用推進事業補助金を活用しており、4月に募集したところ第五小学校が応募し決定したものである。

質 毎年どこかの学校が応募することはできないのか。

答 小学校の遠足や中学校の宿泊体験学習などでも防災教育の一環として訪問している例もある。小・中学校の防災教育を推進するためにも各学校に呼びかけを継続していく。

(渡邊正人)

産業建設委員会

質 県北地区死亡獣畜保冷施設の建設・維持管理の委託については。

答 死亡した牛は、保管後に中間処理業者を経て焼却処分することとなるが、それまでの間、保管する保冷施設を建設し、北秋田市に維持管理等を委託するものである。

質 各自治体の負担額は。

答 均等割と頭数割からなり、26年度末の乳牛や肉牛の頭数で算定される。想定される受け入れ頭数については、年間で成牛70頭、子牛69頭、月3回中間処理業者に搬出することを受け入れ容量に問題は無い。

質 畑作拡大総合支援事業費補助金の補正については。

答 機械施設等の導入支援で18件の要望を見込んでいたが、41件となった。また有機肥料等の散布に対する事業についても、17ヘクタールの見込みに対し、51ヘクタールとなった新規事業であり、予算成立後に農家の方々へ説明をし、事業内容を理解いただき要望がふえたものである。

質 轟地区の園芸メガ団地の土中に砂利が含まれているが。

答 県が一部を機械で取り除く工事を実施し、大きい石は取り除いている。小さい石については、今年度の作付状況を確認しながら対応したい。

質 観光拠点施設整備基本計画の検討状況について、検討委員会の出席率が低くなっている要因は何か。

答 会議は主に平日の午後で開催しているが、仕事の都合で出席できない委員もいる。委員の方々の日程も調整しながら、出席いただけるよう進めていきたい。

質 社会資本整備総合交付金等の減額については。

答 道路河川、都市公園・住宅・簡易水道整備等、各事業いずれも約28%から38%の減額となっている。緊急を要するものから優先順位を定め、一部を来年度以降の交付金により実施したい。

また、浄化槽整備事業については16・7%の減額となっており、設置予定基数を変更したい。なお、減額後の設置予定基数に達した場合は、起債を活用して、当初の予定基数のとおり対応したい。

(落合範良)

関係私企業等の届出の公表

能代市議会議員政治倫理条例に基づき、議員から関係私企業等の届け出がありましたので、次のとおり公表します。

議席順に、氏名・職業・企業の名称・本人が実質的に携わっている企業の名称及び役職名・本人が代表をしている団体の名称を掲載します。

平成 27 年 7 月 1 日現在

議席	氏名	職業	企業の名称	本人が実質的に経営に携わっている企業(役職名)	本人が代表となっている団体の名称等
1	渡邊 正人	会社役員	株式会社ホームドライ	株式会社ホームドライ(代表取締役社長) 株式会社アラウス(取締役)	
2	落合 範良	農業	農業	農業(経営主)	
3	小野 立	(無)			
4	佐藤 智一	会社役員	合同会社 ゴーゴーウェブマーケット	合同会社ゴーゴーウェブマーケット(代表社員) 有限会社千秋会(取締役)	
5	落合 康友	農業	農業		マナノサトプロジェクト
6	菊地 時子	(無)			
7	小林 秀彦	農業	農業	農業(経営主) 鶴形そば製造加工株式会社(総務部長)	農民運動能代山本連合会
8	渡辺 優子	(無)			
9	針金 勝彦	会社員	有限会社針吉運輸	株式会社スミール(代表取締役)	
10	菅原 隆文	会社役員	有限会社スガワラ	有限会社スガワラ(代表取締役)	二ツ井町本町通り商店会
11	安井 和則	会社役員	株式会社芳栄	株式会社芳栄(代表取締役)	
12	安岡 明雄	会社役員	大丸不動産株式会社	大丸不動産株式会社(取締役) 合資会社大丸保険センター(無限責任社員)	能代山本間税会 西大通り商店会 柳町新道第二自治会 能代ロータリークラブ
13	畠山 一男	農業	農業	農業(経営主)	
14	中田 満	(無)			
15	後藤 健	(無)			能代市野球協会 能代市ソフトボール協会 能代市マレットゴルフ協会
16	藤原 良範	会社役員	合資会社 マルイチプロパン	合資会社マルイチプロパン(無限責任社員)	
17	庄司 紘八	自営業	楽器の店ハーモニー	楽器の店ハーモニー(店主)	東能代簡易水道組合 のしろひまわり号を走らせる会 機織第六自治会
18	伊藤 洋文	会社役員	石のようぶん株式会社	石のようぶん株式会社(代表取締役) イトウ商事(経営主)	
19	武田 正廣	幼稚園経営	学校法人明正学園	学校法人明正学園 さき幼稚園(理事・園長) 学校法人明和学園認定こども園東能代幼稚園・ 保育園(理事・園長) 社会福祉法人明和会ひがし保育園(理事)	秋田県私立幼稚園・認定こども園連合会 能代市私立幼稚園連合会 能代市私立学校連合会
20	原田 悦子	洋裁士	原田洋裁店	原田洋裁店(代表)	
21	藤田 克美	(無)			中台納税貯蓄組合
22	渡辺 芳勝	農業	農業	農業(経営主)	

《市議会会議録が 検索できます》

平成27年7月1日より、
能代市のホームページ等から
市議会会議録の検索が可能
となりました。
下記URLからもごらん
なれます。

能代市議会会議録の検索と閲覧

<http://www.kaigiroku.net/kensaku/noshiro/noshiro.html>

関係私企業等との請負契約等の公表

市長から市議会政治倫理条例に係る関係私企業等との請負契約等の状況について、議長に報告がありましたので、その内容をお知らせします。

・請負人の氏名

有限会社大勇物産 代表取締役 安井大誠

・関係する議員 安井和則

・事業名 道路除雪委託

・請負契約等の内容 除雪ローダ

プラウ幅以下 94時間

プラウ幅以上 127時間

プラウ幅以下 119・5時間

・請負契約等の支払い総額

904万6188円

・契約年月日 平成26年11月27日

・委託終了日 平成27年3月31日

《意見書の提出》

今定例会では、1件の意見書を可決し、関係行政へ提出しました。

◆少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1還元を図るための2016年度政府予算に関する意見書

9月定例会の請願陳情の提出は、開会日（9月1日）の午前10時までとなります。

【議会を傍聴しませんか】

9月定例会の予定は左の表のとおりです。どなたでも傍聴できますのでお気軽においでください。備え付けの「傍聴者名簿」に住所・氏名を記入して、傍聴席へお入りください。

9月定例会の予定

（招集場所：二ツ井町庁舎議場）

- 1日(火)・・・開会・提案説明
- 7日(月)～9日(水)
……………一般質問・議案の質疑
- 10日(木)～11日(金)
……………常任委員会
- 14日(月)
……………庁舎整備特別委員会
- 16日(水)……………議決・閉会

会議の日程及び開議時刻（午前10時）は変更する場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

本号が発行されているころには夏祭りも間近となり、街は慌ただしさが漂っているのではないのでしょうか。ふるさとの良さを直に感じることで季節です。ともに楽しく過ごしたいですね。

さて、今回は園芸メガ団地の特集取材を行い、農業政策の可能性と課題を肌で感じてまいりました。食料自給率、担い手、集積合理化等、複雑かつ喫緊の課題ばかりです。しっかりと現場の実情を伺い、我が市としてどうあるべきかを丁寧に議論する必要があります。ただ農業は大きな可能性も秘めており、生産管理のIT化や高付加価値の高級路線などが有力です。されどまずは地産地消！地元産の美味しい食材をいただきましょう！（佐藤）

【御意見・御感想をお寄せください】
のしろ市議会だより「わたしのまち」を
ごらんになった皆様の御意見・御感想をお待ち
しております。

〒018-13192

能代市二ツ井町字上台1番地1

能代市議会事務局宛て

議会だより 編集委員会

委員	委員	委員	委員
伊藤洋	落合康	渡邊正	佐藤良
藤友文	合友文	合友文	合友文
伊藤洋	落合康	渡邊正	佐藤良
伊藤洋	落合康	渡邊正	佐藤良
伊藤洋	落合康	渡邊正	佐藤良

請願陳情とは…住民のみなさんが行政に対して要望を申し出ること。請願の提出には、その内容に同意して署名をする「紹介議員」が必要となる。